

【表2】片桐文邦筆「長谷川契華『契花百菊』模写」一覧

No.	片桐文邦筆「長谷川契華『契花百菊』模写」	長谷川契華『契花百菊』	備考
1	大優錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 14	葉を彩色、花の部分を下地として白で彩色
2	夕焼月	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 20	葉を彩色、花の部分を下地として白で彩色
3	白竜	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 18	
4	千羽霧	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 20	
5	祢の袖	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 15	
6	爰汐の月	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 21	
7	錦御旗	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 2	
8	星に光	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 5	
9	未記載	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 11	図様から「勇獅子」を描いたものと特定
10	未記載	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 3	図様から「三國帥」を描いたものと特定
11	閻浮檀金	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 19	
12	獅子鬚	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 6	
13	吾妻紋	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 13	
14	清凉殿	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 3	
15	月光	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 21	
16	未記載	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 6	図様から「九重錦」を描いたものと特定
17	唐獅子	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 5	
18	玉川	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 9	
19	八重櫻	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 14	
20	虎髯【図7-a】	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 12	
21	松の雪【図5-a】	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 24	
22	薄櫻	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 16	
23	日月星	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 4	
24	樺牡丹	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 17	
25	笹に雪	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 25	
26	夕紅葉	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 18	
27	白丁子	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 24	
28	九重櫻	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 15	
29	日出海	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 1	
30	鳳凰殿【図6-a】	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 9	
31	大明錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 13	
32	銀赤龍	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 17	
33	帝錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 1	
34	源平	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 11	
35	朝日靄	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 7	
36	青松葉	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 23	
37	八重霞	長谷川契華『契花百菊』 卷之一 2	
38	夕焼月	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 20	花の部分のみ下地として白で彩色
39	樺牡丹	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 17	花の部分のみ下地として白で彩色
40	王城宮	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 8	花の部分のみ下地として白で彩色
41	大優錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 14	花の部分のみ下地として白で彩色
42	帝錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 1	花の部分のみ下地として白で彩色
43	朝日靄	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 7	花の部分のみ下地として白で彩色
44	松の雪	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 24	花の部分のみ下地として白で彩色
45	星に光	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 5	花の部分のみ下地として白で彩色
46	笹に雪	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 25	花の部分のみ下地として白で彩色
47	錦御旗	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 2	花の部分のみ下地として白で彩色
48	三國帥	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 3	花の部分のみ下地として白で彩色
49	金龍山	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 10	花の部分のみ下地として白で彩色
50	勇獅子	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 11	花の部分のみ下地として白で彩色
51	帰去来	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 26	花の部分のみ下地として白で彩色
52	大明錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 13	花の部分のみ下地として白で彩色
53	夕紅葉	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 18	花の部分のみ下地として白で彩色
54	祢の袖	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 15	花の部分のみ下地として白で彩色
55	鳳凰殿	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 9	花の部分のみ下地として白で彩色
56	九重錦	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 6	花の部分のみ下地として白で彩色
57	虎髯【図7-b】	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 12	花の部分のみ下地として白で彩色
58	日月星	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 4	花の部分のみ下地として白で彩色
59	薄櫻	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 16	花の部分のみ下地として白で彩色
60	爰汐の月	長谷川契華『契花百菊』 卷之弐 21	花の部分のみ下地として白で彩色

※本リストは国立国会図書館デジタルコレクション本の図版順と対応している。
※国立国会図書館デジタルコレクション本では、No. 15は欠となっているため、文邦が書いた題とスミソニアンライブラリー本からNo. 15は「祢の袖」とした。
※国会図書館デジタルコレクション本では、No. 18と19が「夕紅葉」の図で重複している。